

武豊町長 粕山芳輝様

平成22年12月14日
日本共産党武豊町議団
団長 梶田 稔

子宮頸がん等ワクチン接種の具体化について
(申し入れ)

さる11月22日、子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時交付金(仮称)の具体化について、4項目の申し入れを致しました。

昨日、愛知県は197億8379万円の一般会計補正予算案を、開会中の11月定例県議会に追加提出すると発表しました(12月14日付け「読売新聞」報道)。

「今回追加される補正予算案には、市町村が行う子宮頸がんなどのワクチン接種のための基金の積立金など計74億5779万円が盛り込まれた。(同上)」と報じられています。

また、資料によれば、知多5市5町でも東海市が昨年10月から子宮頸がん予防ワクチンの接種を始めた他、半田市、大府市、知多市などで年度内実施を検討中とのことであります。

つきましては、年度内実施のために、改めて、次のとおり、申し入れます。

記

1. 3種ワクチン接種事業を円滑に実施するために、町医師会等関係医療機関と速やかに協議し、実施体制を確認すること。
2. 早急に町予算の補正を準備し、22年度中にも実施できるよう予算措置を講ずること。また、引き続いて平成23年度当初予算に必要経費を計上するとともに平成24年度以降も継続して実施すること。
3. 3種ワクチン接種事業の実施を決定した場合、町広報誌などで事業内容を速やかに住民に周知徹底すること。

以 上

追記：関連資料として、別紙を添付しましたので、ご参照ください。